

【 基本理念 】

環境創造と、環境学習を通じた交流拠点づくり
来て 見て ふれあって 環境を考えよう

【 基本方針 】

人と自然が共存・共生できる豊かな環境を保全・再生し、循環型社会の形成に取り組む

周辺環境を保全・再生し、自然との共存・共生を図る

- ・ 季節を感じ、自然の恵みを感じられる自然環境を保全・再生する
- ・ 野生動植物等と共存・共生を図る
- ・ 周辺景観との調和を図る

環境を守るために、資源の大切さを学ぶ

- ・ 資源の循環を通じ、環境問題を学ぶ
- ・ 体験型の環境学習の場を提供する

豊かな心を育み賑わいの場を創造する

- ・ 誰もが気軽に立ち寄り、自然にふれあうことができる場とする
- ・ 住民と共に環境保全に取り組み、交流が図れる場とする
- ・ 環境情報の発信拠点とする

【基本理念】
環境創造と、環境学習を通じた交流拠点づくり
来て 見て ふれあって 環境を考えよう

【基本方針】
人と自然が共存・共生できる豊かな環境を保全・再生し、循環型社会の形成に取り組む

周辺環境を保全・再生し、自然との共存・共生を図る

季節を感じ、自然の恵みを感じられる自然環境を保全・再生する
野生動植物等と共存・共生を図る
周辺景観との調和を図る

(提言)

- ・生物多様性の保全・再生に十分に配慮する。
- ・地域の環境に最大限の配慮をする。
- ・豊かな自然を守り続けること。
- ・多くの人が親しみを持てる環境づくり。
- ・希少野生動植物種の保存・再生。
- ・周囲の景観(自然環境)との調和を図る。
- ・周辺については、里山を建設し森林再生を図る。
- ・今ある自然環境を大事にする。
- ・荒廃地の回復と二次的な自然に戻すための方策を模索。
- ・周辺野生動植物との共生に配慮する。
- ・森の中に四季が感じられる整備計画とする。
- ・「資源」と「自然とのふれあい」の両方を大切にすることを強調する。

環境を守るために、資源の大切さを学ぶ

資源の循環を通じ、環境問題を学ぶ
体験型の環境学習の場を提供する

(提言)

- ・処理施設内の見学者対応設備計画。
- ・青少年向けの環境・社会・体育に係る体験型学習施設。
- ・子ども達の自然学校的な場所。
- ・人々が何度でも訪れたいと思う文化的、科学的な計画。
- ・環境学習の体験できる施設。
- ・小学生レベルでもごみ問題、地球環境、資源の大切さについて学習できるコーナー。
- ・廃棄物のリサイクル及び適正処理に係る正確な知識を普及啓発する。
- ・環境・公害資源に係る知識を普及啓発する。
- ・青少年の自主性と創造を活かす体験学習の場の提供。
- ・自然と共生した資源循環。
- ・リサイクル品が提供できる施設。

豊かな心を育み賑わいの場を創造する

誰もが気軽に立ち寄り、自然にふれあうことができる場とする
住民と共に環境保全に取り組み、交流が図れる場とする
環境情報の発信拠点とする

(提言)

- ・高齢者向けの施設。
- ・地域の参加と役割分担によって育てる整備計画。
- ・人の集う賑わいのある魅力ある施設整備をする。
- ・大勢な人の集まりができること。
- ・クリーンな場であるPRができる場とする。
- ・いつでも誰でも気軽に見学できる施設。
- ・世代をこえた人々の交流を図れる場を提供する。
- ・施設の稼働状況を常時データでオープンとする。
- ・高齢者の健康づくりと生きがい創造の場を提供する。
- ・雇用、収益が生まれるような整備。
- ・地域の伝統・文化・宗教等にも十分配慮する。